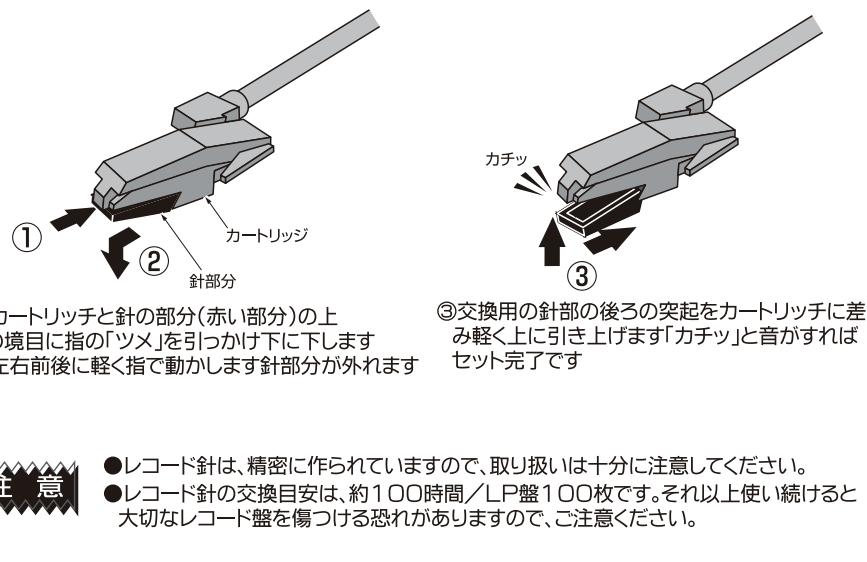


## レコード針の交換

TT 386W



### 注意

- レコード針は、精密に作られていますので、取り扱いは十分に注意してください。
- レコード針の交換目安は、約100時間/LP盤100枚です。それ以上使い続けると大切なレコード盤を傷つける恐れがありますので、ご注意ください。

## 保証書

品名	Wカセットレコードプレーヤー		
お客様	お名前	ご住所	電話番号 ( )
お買上げ日	年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間 (お買上げ日より)	本体1年	(但し消耗品は除く)	
輸入販売元 (株)とうしょう			

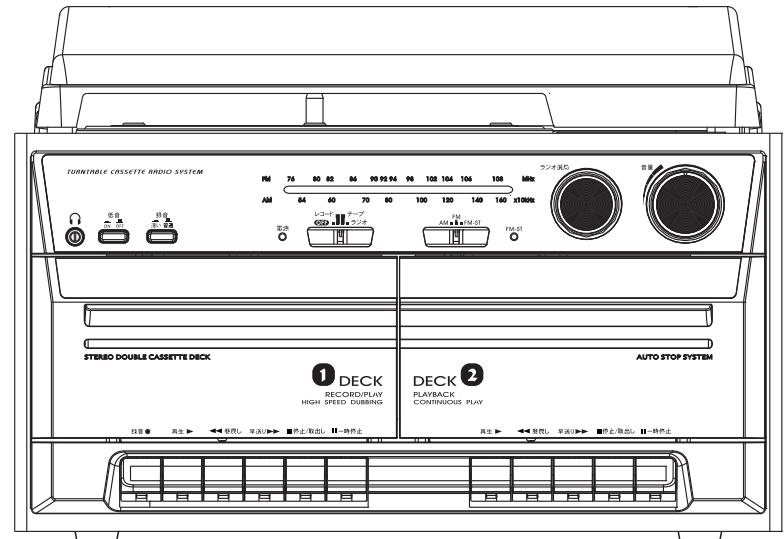
### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買上げの販売店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
  - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷。
  - 火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波等天災地異または戦争、暴動等破壊行為による故障及び損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

## Wカセットレコードプレーヤー (AM・FMラジオ付)

### 取扱説明書(保証書付)

このたびは、お買上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」をごらんください。



## 安全上のご注意

### 絵表示について

この「安全上のご注意」、「取扱説明書」及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

#### △警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



#### 絵表示の例



△記号は注意(注意・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。

#### △注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が描かれています。

### △警告



●表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



●本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。



●煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



分解禁止



●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないで、指定の固定方法で取付けてください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



●直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

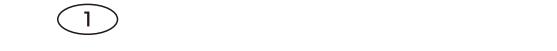
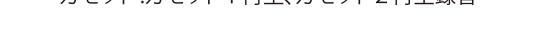
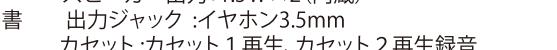
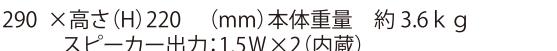
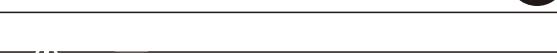


●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

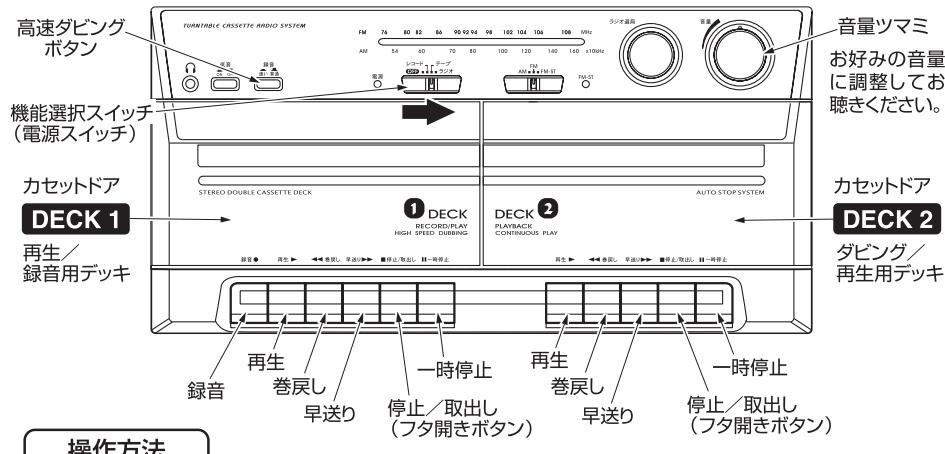


●湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所(調理台や加湿器のそば)に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。故障や火災・感電の原因となることがあります。

●ねれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



# Wカセットデッキの使い方



## 操作方法

- 機能選択スイッチをテープにします。(電源が入ります)
- 停止/取出しボタンを押し、カセットドアを開け、カセットテープを正しい位置にセットします。
- 音楽テープまたは録音済みテープを入れ、再生ボタンを押すと、再生が始まります。
- 巻戻しボタンを押すと、テープを速く戻し、早送りボタンを押すと、テープを速く送ることができます。
- 一時停止ボタンを押すとテープが止まり、もう一度押すと一時停止が解除され、再びテープが動き出します。
- 録音するときは、DECK1にテープを入れ録音と再生のボタンを同時に押してください。今聞いているレコード、ラジオの録音ができます。(テープ底の誤消去防止ツメが折れていなければ確認してください。)
- 停止/取出しボタンを押すと再生または録音が終了します。テープが最後まで行くと自動で停止します。テープを取り出すときは、停止/取出しボタンを奥まで押し、カセットドアを開き取り出してください。

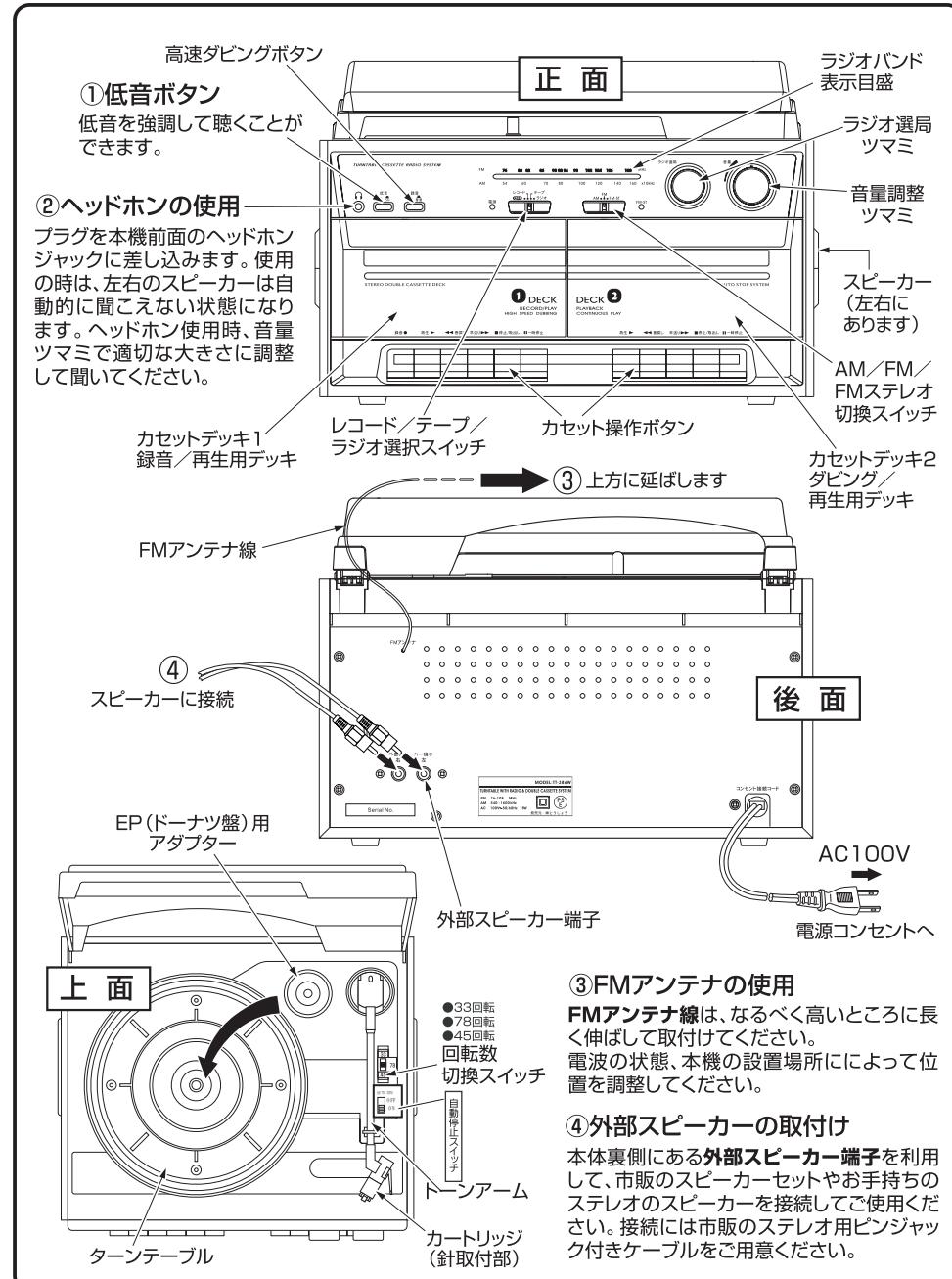
## 連続再生方法

- DECK2からDECK1への連続再生ができます。
- ①DECK2の一時停止ボタンと再生ボタンを同時に押します。
- ②DECK1の一時停止ボタンと再生ボタンを同時に押します。
- ③DECK2の一時停止ボタンを解除(押す)すると、DECK2が再生され、終了するとDECK1への連続再生が始まります。
- ④DECK1の再生が終了すると自動的に停止します。

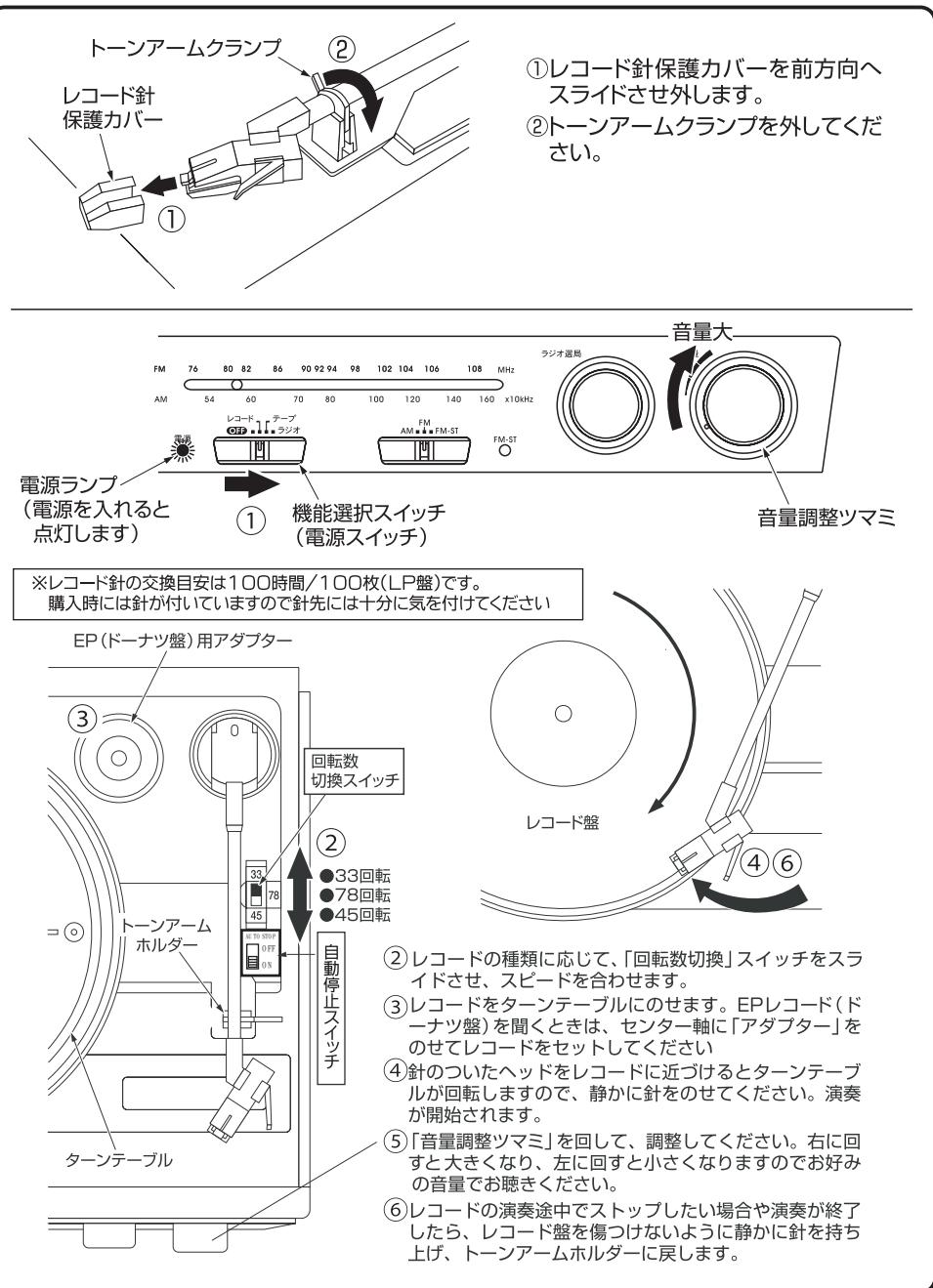
## テープのダビング方法

- ①録音しないテープ(録音用)をDECK1に入れ、一時停止ボタンを押します。次に録音ボタンと再生ボタンを同時に押します。
  - ②DECK2に録音されているダビングするテープ(再生用)を入れ、再生ボタンを押します。
  - ③DECK1の一時停止ボタンを押します。一時停止が解除されダビング録音が開始されます。
  - ④停止/取出しボタンを押すとダビング録音が終了します。
- \*ダビングを高速で行うことができます。**高速ダビングボタン**を速いポジションにしてください。(ボタンが押された状態)普通ピードの約2~3倍で高速ダビングができます。録音失敗の原因になりますので、高速ダビング中に**高速ダビングボタン**を操作しないでください。
- \*音を聴きながらダビングするときは、普通スピード(普通)でダビングしてください。

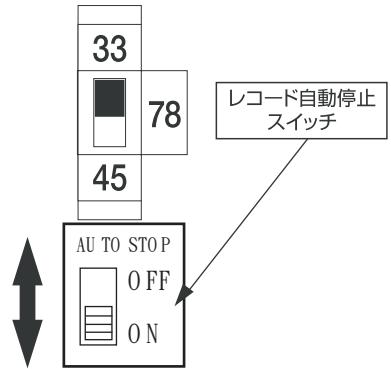
# 各部の名称と機能



## レコードプレーヤーの使い方



### ●レコード自動停止スイッチの使い方



通常の使用には、レコード自動停止スイッチを「入」側にしてください。演奏が終わるとターンテーブルは自動に止まります。

しかし、EP(ドーナツ盤)や、SP盤を聴くときは、レコード盤の種類により、途中でレコードが止まることがありますので、レコード自動停止スイッチは「OFF」側でご使用ください。

ラジオの聴き方

